

みずほCustomer Desk Report 2017/01/13 号(As of 2017/01/12)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	115.22 AUD/USD
TKY 9:00AM	115.10	1.0595	121.93	1.0130	1.2203	0.7447
SYD-NY High	115.50	1.0684	122.24	1.0148	1.2317	0.7519
SYD-NY Low	113.75	1.0572	121.19	1.0057	1.2152	0.7430
NY 5:00 PM	114.75	1.0614	121.79	1.0107	1.2165	0.7483
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	12.94/13.665	△25RR	1.080	Yen Call Over		

NY DOW	19,891.00	▲ 63.28	債券市場	日本2年債	-0.2210	2.3bp
NASDAQ	5,547.49	▲ 16.16		日本10年債	0.0400	▲2.5bp
S&P	2,270.44	▲ 4.88		米国2年債	1.1733	▲1.2bp
日経平均	19,134.70	▲ 229.97		米国5年債	1.8609	▲2.3bp
TOPIX	1,535.41	▲ 14.99		米国10年債	2.3577	▲1.4bp
シカゴ日経先物	19,225	▲170.00	為替市況	独10年債	0.3160	▲1.2bp
ロンドンFT	7,292.37	1.88		英10年債	1.2990	▲4.8bp
DAX	11,521.04	▲125.13		豪10年債	2.6670	▲6.3bp
ハンセン指数	22,829.02	▲106.33		USD/CNH	6.8579	▲0.0291
上海総合	3,119.29	▲17.46		ドルインデックス	101.38	▲0.40
USDJPY 3M Vol	12.99	▲0.08%	商品市況	CRB指数	194.970	2.68
USDJPY 6M Vol	12.81	▲0.10%		NY金	1,196.30	▲0.30
EURJPY 3M Vol	10.97	▲0.33%		WTI	53.06	0.81
EURJPY 6M Vol	12.57	▲0.28%		Dubai Spot	53.34	1.33

東京	注目されたトランプ米次期大統領の記者会見では、政策に係る具体策等が示されなかったことから失望感が広がリドル売り優勢地合いが続く中、東京時間のドル円は115.10レベルでオープン。日経平均が前日比大幅安で推移する中、本邦輸入企業によるドル買い円売りの動きも散見されドル円は115円ちょうど付近で揉み合う展開。その後は米長期金利が一段と低下したことなどもあり、ドル円は一時114.35まで軟化し、結局114.58レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場ドル円は下落した。114.58レベルでオープン。前日のトランプ米次期大統領の会見で、景気刺激策の詳細が無かった事への失望や、保護主義的な姿勢への警戒感から、ドル売り優勢地合いが継続。約1か月ぶりとなる安値113.75を付けた後、ポジション調整に114.30レベルまで値を戻すも、結局114.00レベルでNYへ渡った。ポンドドルは上昇した。1.2223レベルでオープン。前日のトランプ米次期大統領の会見を背景にドルが売られ、約1週間ぶりに1.23ちようどを抜け1.2317まで上昇した事で、利益確定売りに1.2258レベルまで値を下げた。その後はジリジリと値を戻し、1.2300レベルでNYへ渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179 丸野)
ニューヨーク	前日のトランプ氏記者会見への失望感からドル売り優勢の展開が続く中、海外市場でドル円は115.50から安値の113.75を付け、114.00レベルでNYオープン。朝方発表された米新規失業保険申請件数は予想を下回ったが、市場への影響は限定的。同時刻にフィラデルフィア連銀ハーク総裁(2017年投票権あり)から“今年はFOMC3回の利上げを支持する”との発言も、FED要人が利上げ見通しをサポートしたことで、米長期金利の上昇を受けてドル円は114.78まで上昇し、114.75レベルでクロスした。一方ユーロドルは、トランプ氏記者会見後のドル売りが優勢となり高値の1.0684を付け、1.0675レベルでNYオープン。しかし、その後は米長期金利の上昇を受けてドルが買い戻されたことから、1.0611まで下落し、1.0614レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:佐藤・鶴田

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月12日	8:50	日 経常収支	11月 ¥1,415.5B	¥1,460.0B
	8:50	日 貿易収支	11月 ¥313.4B	¥254.4B
	19:00	欧 鉱工業生産(前月比/前年比)	11月 1.5%/3.2%	0.6%/1.6%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	- 247k	255k
	22:30	米 輸入物価指数(前月比/前年比)	12月 0.4%/1.8%	0.7%/1.8%
	22:30	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁講演	-	-
1月13日	2:30	米 ロックハート・アトランタ連銀総裁講演	-	-
	3:15	米 ブラード・セントルイス連銀総裁講演	-	-

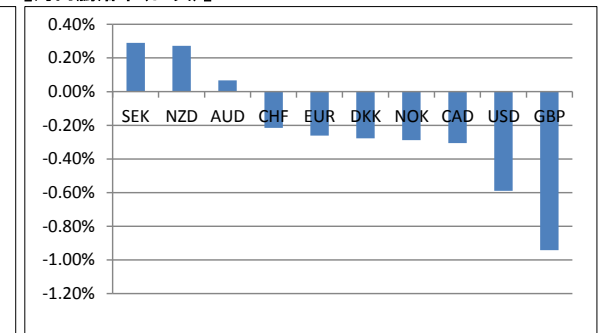
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月13日	-	中 貿易収支	12月 \$47.55B	\$44.23B
	8:50	日 対外・対内証券投資	-	-
	9:00	米 イエレン・FRB議長講演	-	-
	22:30	米 小売売上高(前月比)	12月 0.7%	0.1%
	22:30	米 PPI(前月比/前年比)	12月 0.3%/1.6%	0.4%/1.3%
	22:30	米 PPIコア(前月比/前年比)	12月 0.1%/1.5%	0.4%/1.6%
1月14日	0:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	1月 98.5	98.2

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	114.30-115.30	1.0550-1.0650	121.00-122.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場のドル/円相場は、行ってこいの展開。前日のトランプ次期大統領の記者会見に対する失望を背景に、ロンドン時間に安値103.75円まで下落。NY時間に入り、フィラデルフィア連銀総裁が「今年は3回の利上げを支持する」とコメントすると、ドル買いに転じ、114円台後半まで上昇し、同レベルでクロスした。本日のドル/円相場は、レンジ内で動意に乏しい展開を予想する。海外時間に米12月小売売上高の発表を控え、足許の米経済のファンダメンタルズを確認したいとの思惑を背景に、アジア時間は様子見ムードが漂い、レンジ内で動意に乏しい展開となりそうだ。